

広報



# 今月の 今月

10

2014年  
(平成26年)  
No.720  
月号



## CONTENTS

02 Pick Up

## 敬老会

- 04 トピックス
- 06 市政の動き
- 14 マックチャンネルガイド
- 16 出来事通信
- 18 上十三・十和田湖広域定住自立圏情報
- 19 情報ねっと
- 28 Photo Pick UP

## 空と海の祭典

30 三沢魂

じゃがいも掘り（農業体験修学旅行） 9月5日～7日／織笠地内

初芝富田林高校（大阪府富田林市）生徒が農業体験修学旅行のため訪問。市内農家にホームステイしながら農作業を体験。農業の難しさと楽しさを実感しながら「食」の大切さを学ぶ。

**内閣総理大臣祝状贈呈（100歳到達者）**

小笠原 左力さん（中央町3丁目）  
山口 ヨシノさん（大津3丁目）  
※大正3年4月～大正4年3月に生まれた方

**県知事顕彰状贈呈（88歳到達者夫婦）**

小比類巻 與一さん・ナミさん（字上屋敷）  
駒澤 喜一さん・シガさん（字猫又）  
千葉 金之丞さん・ハギさん（幸町2丁目）  
千葉 八郎さん・織さん（松園町2丁目）  
沼村 春松さん・モミさん（字古間木山）  
古田 清志さん・キクさん（春日台2丁目）  
馬島 耕平さん・八重子さん（美野原3丁目）  
※どちらか一方が大正15年4月～昭和2年3月に生まれ、共に満88歳以上となるご夫婦

**市長顕彰状贈呈（80歳長寿者）**

若松 靖夫さん ほか373人

**市長表彰状贈呈**

小向 良子さん（老人クラブ活動功労者）  
大森 和子さん（）  
畠山 正孝さん（）  
和田 久子さん（老人施設奉仕者）

**市長感謝状贈呈**

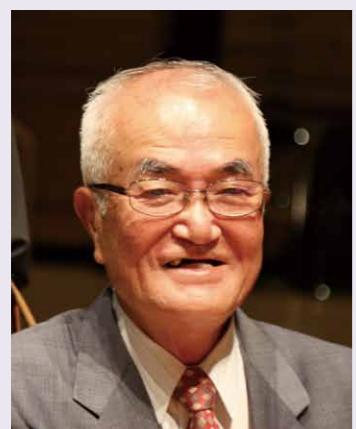
青森県美容業生活衛生  
同業組合三沢支部（社会福祉事業協力者）



- 1 三村県知事から祝状を受ける小笠原佐力さん
- 2 受賞者、来賓が壇上に並び、厳かに行われた敬老会
- 3 中学生も手伝い、公会堂入り口や総合社会福祉センターでお弁当が配られる
- 4 三沢市老人クラブ連合会・踊りクラブによる舞
- 5 和太鼓演奏を披露するチャリティー第一保育園園児
- 6 アトラクションに拍手を送る来場者



赤ちゃんの誕生を喜び、子育てに協力しようではありませんか。  
それぞれに豊かな人生経験を社会に役立てましょう。



80歳到達者代表

若松 靖夫さん

(80歳を迎えた) 私たちは、昭和9年生まれ。昭和の学制改革の節目の年代です。尋常小学校が国民学校に変わった年に1年生として入学。その年の暮れに大戦が始まり、授業の合間に防空演習をし、疎開を経験しました。5年生のときに終戦を迎え、小学校卒業時に現在の6・3・3・4学制に。新制中学、高校へと進み、昭和30年代初めには大学に進学された方が卒業し、高度経済成長の一翼を担いました。

私たちは、情熱をもって青春時代を過ごし、家庭を持ち、決して人口を減らしませんでした。しかし、今の世は少子高齢化です。これは国の力を削ぐことと考えます。高齢者を敬い、顕彰していただき、ただただ感謝の一念ではありますが、私たちは少子化を憂っています。私たち（高齢者）にはあまり時間はありませんが、これからは赤ちゃんの誕生を喜び、子育てに協力しようではありませんか。そのためにも、（高齢者が）お互いに健康に留意し、若さを保ち、生きがいを持ち、それぞれに豊かな人生経験を少しでも社会に役立てましょう。

（敬老会謝辞より抜粋）

9月20日、『第51回三沢市敬老会』が公会堂大ホールで開催され、市内に住む70歳以上の高齢者とその家族、約600人が集まりました。現在、青森県は「短命県」と称され、男性の平均・健常寿命は全国最下位。当市における男性の平均寿命も、県平均こそ上回るもの。全国平均には及びません。その中で長年に渡り、地域や社会に大きな貢献をしてきた高齢者へ、種市市長は心からの敬意と感謝、祝福を込めて式辞。長寿に効果的な野菜の地産地消と地域経済活性化への協力を求めながら、「豊富な社会経験と知識を持つて、積極的に地域社会に参加することを期待します。いつまでも、健康で充実した生活を送っていただきたい」と伝えました。

続く贈呈式では、三村県知事が、100歳到達者代表の小笠原佐力さんに内閣総理大臣祝状と県知事顕彰状を、88歳到達者夫婦代表の小比類巻與一さんに県知事顕彰状を贈呈。種市市長が80歳長寿者代表の若松靖夫さんに市長顕彰状を、老人クラブ活動功労者の小向

良子さんらと老人施設奉仕者の和田久子さんに表彰状を手渡しました。その後、三村青森県知事と小比類巻市議会議長、小樽山県議会議員が祝辞。高齢者へ祝福と感謝の想いを伝え、長寿を支える家族の労をねぎらいました。

最後に、80歳到達者代表の若松靖夫さんが、受賞の喜びや感謝、今後の人生へ

の決意を込めて謝辞。また、式典後には、三沢市老人クラブ連合会による舞と

チャリティードラム第一保育園園児による和太鼓演奏が披露されました。

来場者を楽しませました。

Pick UP

# 敬老会



## 交通事故皆無 600 日を達成し、 交通安全母の会へ表彰状授与

9月9日

三沢市交通安全母の会の会長であり、青森県交通安全母の会連合会副会長も務める岩間たつ子氏が、市長室を訪問。9月6



## 市民と企業が連携プレーで人命を救助！ 消防協力者へ表彰状を授与

9月11日

三沢市に帰省中の高橋知花さんとおいらせ町在住の前田秀人さん・みさとさん親子、市消防職員 吉田泰嘉さん、(株)ユニバースのスタッフが、同店駐車場に倒れていた男性を救助。その功労を讃え、9月11日に消防本部で表彰状が授与されました。

事件が起ったのは、今年の8月11日。帰省中の高橋知花さんが、ユニバース三沢堀口店駐車場で倒れている男性を最初に発見しました。意識がないことを確認した高橋さんは、携帯電話で119番通報。家族で買い物中だった前田秀人さんが、店内に設置されていたAEDを男性に装着し、ショックを実施。看護師でもある娘のみさとさんは人工呼吸などを行いました。また、非番で同じく買い物中だった市消防職員の吉田泰嘉さんが、店内放送から現場に駆け付け、胸部圧迫を実施。これら必死の救命活動は、現場に救急車が到着するまで続けられたのです。その後、救急車内で脈拍と自発呼吸が確認された男性はドクターヘリで八戸市民病院へ搬送。一命を取り留めました。

現役自衛官であり昨年10月に市の救命講習を受けていた前田秀人さんと娘のみさとさん、救命士の資格を持つ吉田さん、高橋さん、ユニバース三沢堀口店に勤務するスタッフの必死の連携によって救われた尊い命。表彰状を手渡した葛西消防長は、それぞれの行動がチームプレーとして成り立った今回の救命活動をと称賛。また、誰でも身近に起こり得る危険性を指摘しながら、「救命の知識や技術を身に付けることで救える命があります。ぜひ、多くのみなさんに、救命講習などに参加していただきたい」と話していました。



## 三沢市空手協会が 全国・東北選手権大会での入賞を報告

9月3日

三沢市空手協会に所属する選手11人と河村義徳会長、新山聖将事務局長、河村和重理事長ほか保護者らが市役所を訪問。7月と8月に開催された空手道の東北および全国選手権大会において、多くの入賞を果たしたことを種市市長に報告しました。

新山事務局長から一人ずつ紹介される選手たちの輝かしい戦績。中でも、全国大会である文部科学大臣杯小学生・中学生空手道選手権大会に青森県代表として出場した三沢市空手協会三沢支部高学年女子チームは全国初優勝を果たし、小学4年女子個人組手に出場した伊沢唯さんは3位に入賞。伊沢さんは10月17日に開催される世界大会への出場権を獲得しました。団体メンバーの一人、金崎のかさんは、初めての全国優勝に喜びながら「次は個人で優勝したいです」と目標を語り、世界大会に出場する伊沢唯さんは「日本代表として頑張りたい。1回戦突破が目標です」と意気込みを話していました。



## 理容組合三沢支部がボランティアで清掃活動

9月8日

現在44人が加入する理容組合三沢支部では、毎年9月第2月曜日の『理容の日』に合わせて、ボランティア活動を実施。今年も三沢基地航空祭の翌朝、組合員13人が中央公園に集まり、同公園やその周辺に落ちているごみを拾い集めました。同支部では「全員ができる活動をしたい」と、毎年この清掃を続けています。参加者は相互に親睦を深めながら、地域への貢献活動に汗を流していました。



## 石原政人氏が人権擁護委員に再任しました

9月30日

三沢市の人権擁護委員であった石原政人氏が、9月30日付けで任期満了となり、再び同委員として任命されました。

石原氏は引き続き、平成29年9月30日までの3年間、地域の皆さん的人権に関する問題解決のお手伝いや啓発活動などをています。



## 堀口中学校 富田開君が アイスホッケー U16 ロシア遠征参加を報告

9月1日

堀口中学校3年の富田開君が、三沢市アイスホッケー協会の鈴木会長らとともに市長室を訪問。アイスホッケーのU16エリートキャンプに選抜され、ロシアで行われた海外遠征合宿へ参加したことを種市市長に報告しました。

富田君は現在、三沢合同チームに所属し、ポジションはゴールキーパー。地元、三沢アイスアリーナをホームリンクとして練習を積み、U16の青森県選抜チームでも活躍しています。それらの功績により、将来の日本代表選手強化を目的とするU16(16歳以下)のエリートキャンプに、全国から選抜された20人の1人として三沢市から初参加。8月19日から26日までの間、ロシアのハバロフスクで行われた遠征合宿に参加してきました。合宿の内容は、ロシアの高校生チームとの国際試合がメイン。富田君は「世界は広く、まだまだ努力しなければいけない

ということを実感しました」と感想を語りながら、目標である世界一のゴールキーパーを目指し、意欲を高めていました。



## 大野果歩・果奈姉妹サポートーズクラブが 設立を報告

9月1日

大野果歩さん(姉/左)・果奈さん(妹/右)姉妹は、旧淋代小学校と第二中学校を卒業した三沢市出身のバレーボール選手。

現在は、日本バレーボールのトップリーグであるVプレミアリーグに所属し、姉の果歩さんは東レアローズ、妹の果奈さんはNECレッドロケッツで活躍しています。そんな2人を支えていたいと、小比類巻雅彦氏が会長となり、8月1日付けでサポートーズクラブを設立。具体的な活動内容は未定ですが、市バレーボール協会ホームページを通じて2人の活躍を伝えるほか、今後は会員からの応援メッセージを送ったり、近隣で開催されるVプレミアリーグの試合に駆け付けての応援などを構想。2人の励みになるよう活発な活動をしていきたいとのことです。

種市市長に同クラブの設立を報告した小比類巻会長は「2人

の活躍は誇りであり、何とか支えてあげたい。そしてゆくゆくは三沢に全日本・世界クラスの試合を誘致して、子どもたちに夢を見せてあげたい」と話し、市へ協力・支援を求めました。



## 三沢商業高校珠算部・ITA部・ワープロ部が 全国大会入賞を報告～日本一が4人！～

8月25日

青森県立三沢商業高等学校 珠算部、ITA部、ワープロ部の生徒と山口校長、各部の顧問を合わせた18人が市役所を訪問。7月と8月に出場した珠算・電卓、情報処理、ワープロの各競技全国大会で、多くの入賞を果たしたことを種市市長へ報告しました。

まず、第61回全国高等学校珠算・電卓競技大会に出場した同校珠算部は、電卓の部を団体で準優勝。個人では、赤澤早織さん(2年)が電卓の部で総合優勝を、藤咲美波さん(3年)と酒田佳恵さん(1年)が電卓の部と珠算の部読上算部門でそれぞれ優勝しました。また、ITA部は第26回全国高等学校情報処理競技大会において団体準優勝を果たし、蛇名和希君(3年)が個人優勝。第61回全国高等学校ワープロ競技大会で団体5位入賞を果たしたワープロ部は、個人でも駒井佳奈さん(3年)と沼澤日菜さん(3年)が佳良入賞し、九州勢が上位を占める中、東北勢の中では群を抜く活躍を見せたとのことです。

4人の個人優勝をはじめ、全国の大舞台で収めた見事な成績に種市市長は驚きながら「皆さん三沢市の誇りであり青森県の誇りです」と生徒たちを称賛。努力を積み重ねてきた生徒と、生徒を支えてきた指導者へねぎらいの言葉を掛けっていました。



## 三沢東ロータリークラブが 東日本大震災を後世に伝える文集を寄贈

9月1日

今年で創立30周年を迎えた三沢東ロータリークラブは、市の防災対策・防災教育の一助となるべく『東日本大震災の記憶』をテーマにした文集を作成。被災時の様子を伝える32枚の写真と、児童・生徒が想いなどをつづった作文(市内全ての小中学校から2作品ずつ)計54作品を掲載し、A4版75ページの文集が完成しました。この文集は300部が発行され、同クラブ員と作文を寄稿した子どもたちに配るほか、市内全小中学校や銀行、公共施設などに設置される予定とのことです。9月1日、

完成報告と寄贈を兼ねて市長室を訪問した同クラブの林会長は、「教育の一環として、この文集が生きることを期待します。幅広く多くの方に読んでいただきたい」と種市市長へ文集を手渡しました。



その他にも、市には相談や支援を行う子育て拠点施設があります。お気軽にご利用ください。

## 子育て支援センター

子育て支援のための拠点として、無料相談や関連機関の紹介、子育てサークルの活動支援などを行うところです。

### 三沢地域子育て支援センター

▶育児相談 電話：月～金曜日 8:30～16:30  
面接：土曜日 8:30～11:30

▶母乳相談 月～金曜日 13:00～14:30（随時）

▶赤ちゃん体操・ベビーマッサージ（各月1回）

▶親子バス遠足（年1回）

▶情報紙「にこにこだより」の発行

▶子育てサークル支援

（子育てサークルに興味のある方はご連絡ください）

★問い合わせ先 三沢地域子育て支援センター  
〔チャリティー第二保育園2階〕（☎ 53-1176）



### 地域子育て支援センター「ぴこりんパーク」

▶未入園児教室『ピコちゃんクラブ』

入園前の子どもも同士のコミュニケーションを図り、親子一緒に遊びや製作、季節の行事を取り入れた幼稚園体験ができます（有料）。

▶育児相談 月～金曜日 8:30～16:30、土曜日 8:30～11:30

▶会報「もしもししひこりんパーク」の発行

▶ふれあい広場（同年齢児交流）

▶子育て講習会（りんりん教室、赤ちゃん講習会）

▶サークル支援（出張保育、シェアパーク）

▶園庭の無料開放

★問い合わせ先 地域子育て支援センターぴこりんパーク  
〔三沢第一幼稚園・みどり保育園内〕（☎ 53-7772）



## 子育てサロン

子育て家庭の親子が気楽に集い、交流できる“ひろば”です。「いつでも遊べる場所」として、働く婦人の家の1階託児室を無料で開放し、保育士から育児指導を受けることができます。

対象 0歳～就学前までの親子

利用時間 月～金曜日 9:00～17:00、土曜日 9:00～15:00

▶ほっとサロン（親または親子を対象にしたイベントを毎月開催）

▶乳児一時預かり保育「ミルキールーム」

生後3ヶ月～満1歳3ヶ月までのお子さんを常勤の保育士がお預かりします。（登録無料、予約制、1時間200円）

★問い合わせ先 子育てサロン「ミルキールーム」  
〔働く婦人の家内〕（☎ 51-1512）



## 障害児保育

集団保育が可能で、日々保育所へ通うことができ、かつ特別児童扶養手当の支給対象である障害を持つ児童を受け入れ、保育します。入所を希望する場合は各保育所へご相談ください。

## 延長保育

保護者の就労時間に応じて、早朝保育や居残り保育を行っています。保育所によって延長できる時間が異なりますので、詳しくは各保育所へお問い合わせください。なお、延長保育を希望する場合の利用料は、自己負担となります。



★特別保育サービスについての問い合わせ先  
家庭福祉課（☎ 51-8772）

## 休日保育



保護者が休日（日曜日・祝祭日）に、就労などのため子どもを保育できない場合、保育所へ預けることができます。

利用には事前の登録が必要です。詳しくはお問い合わせください。

実施施設 みどり保育園（美野原2-12-19 ☎ 50-2410）

対象 市内認可保育所へ通っている児童

定員 10人

利用時間 7:00～19:00の間で保護者が就労している時間

利用料 1日8時間まで1,200円（4時間以内は600円）

※延長1時間につき200円（利用当日に納付）

## 病後児保育



お子さんが病気により集団生活ができないにもかかわらず、保護者が就労のため自宅での保育が困難な場合、回復期にあるお子さんを一時的に保育し、保護者の子育てと就労の両立を支援します。

利用には事前の登録が必要です。詳しくはお問い合わせください。

実施施設 ひばり苑こどもセンター「ひばりハウス」（字堀口164-291 ☎ 58-7782）

対象 生後6ヶ月から小学校3年生まで、病後、回復期にある児童

利用時間 月～金曜日の8:00～17:00

（土日祝日、年末年始を除く）

利用料 1日1,300円（食事代込）

## 特別保育サービスをご存知ですか？

休日も働く保護者などのために、市ではさまざまな特別保育サービスを提供しています。また、子育てに悩む保護者を支援する拠点施設もありますので、お気軽にご利用ください。



## 一時預かり

保護者の疾病、入院、災害、事故、冠婚葬祭、または育児に伴う心理的・精神的負担などにより保育ができない場合、一時的に子どもをお預かりします。



### 実施施設

市立中央保育所  
(桜町3-1-5 ☎ 53-2407)

### 対象

おおむね1歳以上

### 利用時間

8:15～17:00

1日1,600円（昼食代込）  
※4時間以内は800円

（昼食が必要な場合は別途300円）

みどり保育園  
(美野原2-12-19 ☎ 50-2410)

おおむね1歳6ヶ月以上

8:00～17:00

1人1時間200円

子育てサロン「ミルキールーム」  
(幸町1-7-5 ☎ 51-1512)

生後3ヶ月～満1歳3ヶ月  
およびその兄妹

(月)9:00～17:00  
(土)9:00～15:00

1人1時間200円

## 申請を受け付けています 忘れずに手続きをしてください

### 子育て世帯臨時特例給付金

市民課（内線 237）

支給対象 平成 26 年 1 月 1 日時点で住民票が三沢市にある方で、平成 26 年 1 月分の児童手当を受給している方  
※ただし、臨時福祉給付金を受給する方は支給対象外です。

申請方法 支給対象となる可能性のある方へ郵送している申請書に記入の上、返信用封筒に同封して郵送するか、直接市民課窓口に提出してください。

公務員の方には申請書が郵送されませんので、職場からもらっている書類等を提出してください。その際に、本人および指定口座が確認できる書類等が必要となります。

申請期限 11 月 4 日（火）

提出・問い合わせ先

市民課②番窓口（内線 237）



### 臨時福祉給付金

生活福祉課 臨時福祉給付金対策室（☎ 51-8770）

支給対象 平成 26 年 1 月 1 日時点で住民票が三沢市にあった方で、平成 26 年分の住民税が課税されていない方

※課税されている方の被扶養者、生活保護受給者は支給対象外です。

申請方法 支給対象となる可能性のある方へ郵送している申請書に記入の上、支給対象者本人の免許証または保険証と振込先金融機関口座の通帳のコピーとともに返信用封筒に同封して、郵送あるいは直接提出してください。

申請期限 11 月 4 日（火）

※申請書が届いていなくても、支給対象に該当すると思われる方は、ご連絡ください。

提出・問い合わせ先

生活福祉課 臨時福祉給付金対策室

[総合社会福祉センター内]（☎ 51-8770）

## 平成 26 年度 三沢市職員採用試験案内

総務課（内線 207・208）

### 試験職種および受験資格等(平成 27 年 4 月 1 日以降採用)

試験職種	人数	受験資格
一般事務 (英語通訳)	1人程度	※以下の条件を全て満たす者 ▶昭和 50 年 4 月 2 日以降に生まれた者で大学卒業者（卒業見込者を含む） ▶次のいずれかの資格等を有する者 ① TOEIC 860 点以上、② TOEFL(ibt) 100 点以上、③実用英語検定 1 級、 ④国連公用英語検定 A 級以上
		昭和 50 年 4 月 2 日以降に生まれた者で、保健師の免許を有する者または平成 27 年 4 月 30 日までに免許取得見込みの者

※卒業見込者とは平成 27 年 3 月末に卒業見込みの者

一次試験日 10 月 18 日（土）

試験の種類 教養試験および面接試験

試験会場 市役所会議室 他

書類請求申込 10 月 1 日（水）から総務課で配布する採用試験受験申込書等に必要事項を記入して、お申し込みください。

申込書は、市ホームページからもダウンロードできます。また、請求と申し込みは郵送でも対応できます。

申込受付期間 10 月 1 日（水）～ 10 日（金）

※ 8:15～17:00（土・日・祝日は除く）

書類請求・申し込み先と問い合わせ先

総務課 人事管理係（内線 207・208）

〒 033-8666 三沢市桜町一丁目 1-38

※書類請求の際は必ず希望職種をお知らせください。

## 母子・父子および寡婦福祉資金貸付の平成 27 年度予約受付を開始します

家庭福祉課（☎ 51-8772）

来春、学校などに進学する予定の子どもがいる母子・父子家庭または寡婦家庭の生活の安定を目的とした、修学資金、修業資金、就学仕度資金の予約を受け付けます。

貸付対象 母子・父子または寡婦家庭で、平成 27 年 4 月から小・中学校、高等学校、高等専門学校短期大学、大学、各種専門学校に入学する子どもがいる世帯

受付期間 10 月 20 日（月）～ 12 月 11 日（木）

予約・問い合わせ先 家庭福祉課（☎ 51-8772）

## 三沢市人事行政の運営等の状況を公表します

総務課 人事管理係（内線 207）

地方公務員の給与・定員管理については、地方公務員法の趣旨に沿った制度とその運用が図られ、適正な給与水準を維持すべきものであり、また、地域に住む皆さんの納得と支持が得られるものでなければならないとされています。

三沢市的人事行政について広く皆さんのご理解をいただくために「三沢市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、お知らせします。

### 1 職員の任免および職員数に関する状況（単位：人）

部局	職員数 (H25.4.1)	退職者数 (H25.4.1～H26.3.31)				採用者・部局異動者数 (H25.4.2～H26.3.31)			採用者・部局異動者数 (H26.4.1)			職員数 (H26.4.1)
		定年	勧奨	その他	計	採用	他部局から	他部局へ	採用	他部局から	他部局へ	
市長部局	294	△ 6	△ 1	△ 1	△ 8	0	0	△ 14	9	14	0	295
病院	253	△ 2	△ 2	△ 20	△ 24	0	0	0	23	0	0	252
教育委員会	45	△ 1	0	△ 3	△ 4	0	0	△ 11	4	11	0	45
議会事務局	6	0	0	0	0	0	0	△ 2	0	0	6	6
選挙管理委員会事務局	3	0	0	0	0	0	0	△ 1	0	1	0	3
農業委員会事務局	5	0	0	0	0	0	0	△ 1	0	1	0	5
監査委員事務局	3	0	0	0	0	0	0	△ 1	0	1	0	3
消防本部	110	△ 1	△ 2	△ 1	△ 4	0	0	0	3	0	0	109
計	719	△ 10	△ 5	△ 25	△ 40	0	0	△ 30	39	30	0	718

### 2 給料表別職員の給与の状況（平成 26 年 4 月 1 日現在 単位：人、円）

給料表	適用者	人数	平均給料月額	平均年齢	給料表	適用者	人数	平均給料月額	平均年齢
単純労務職	技能労務職員	22	316,823	51.4 歳	病院事業単純労務職	病院勤務の技能労務職員	3	359,189	56.7 歳
公務員	消防職員	109	327,914	42.8 歳	病院事業医療職（一）	医師	18	484,133	44.9 歳
医療職（二）	栄養士等	1			病院事業医療職（二）	病院勤務の技師等	40	270,839	38.3 歳
医療職（三）	保健師等	11	309,792	40.6 歳	病院事業医療職（三）	病院勤務の看護師等	175	269,882	36.0 歳
企業職（一）	水道事業職員	16	303,940	42.3 歳	病院事業行政職	上記以外の病院職員	16	332,929	46.6 歳
企業職（二）	水道技能職員	1							
行政職	上記以外の職員	306	308,280	42.4 歳					

※対象者が 1 人のものについては、個人情報が特定されることから記載しておりません。

### 3 勤務時間その他の勤務状況

職員の勤務時間は、市の条例、規則等で定められています。  
業種により一部異なりますが、標準的なものは右記のとおりです。

始業時刻	8:15
休憩時間	12:00～13:00
終業時刻	17:00
1日の勤務時間	7 時間 45 分（月曜日～金曜日）
1週間の勤務時間	38 時間 45 分（土・日曜日は週休日）

### 4 職員の分限、懲戒処分の状況、服務の状況、福祉および利益の保護の状況（平成 25 年度 単位：人）

部局	処分の状況		年次有給休暇		病気休暇 取得人数	介護休暇 取得人数	育児休業 取得人数	健康診断 受診者数
	分限	懲戒	平均取得	平均消化率				
市長部局	1	1	10.2 日	26.5%	18	0	4	139
病院	1	1	5.6 日	15.6%	31	1	15	199
教育委員会	2	0	11.6 日	30.1%	3	0	0	23
議会事務局	0	0	10.3 日	25.7%	1	0	0	3
選挙管理委員会事務局	0	0	6.1 日	15.1%	0	0	0	3
農業委員会事								

## 市有地を一般競争入札にて公売します

右記の市有地について、一般競争入札による公売を行います。

### 入札参加申込書などの書類の提出

受付期間 10月1日（水）～31日（金）

8:30～17:00（土・日・祝日を除く）

受付場所 管財課（市役所本館2階）

申込書類 ▶一般競争入札参加申込書

▶住民票

▶印鑑証明書

▶身分証明書（法人は登記簿謄本）

▶誓約書

※応募要領および申込書様式は管財課で配布します。

（市ホームページからもダウンロードできます）

### 入札保証金の納付

入札書を提出する前に、入札金額の100分の5以上の額の現金を、三沢市指定金融機関等の窓口から市が発行する納入通知書で納付していただきます。

### 入札・開札・落札者の決定

日 時 11月28日（金）10:00～（受付9:30～）

場 所 入札室（市役所別館4階）

### 契約の締結と契約保証金の納付

落札された場合、落札決定の日から10日以内に契約を締結していただきます。

また、契約を締結するときまでに、契約金額の100分の10以上の額から契約保証金の一部に充当する入札保証金を控除した額を、市が発行する納入通知書で納付していただきます。

### 売買代金のお支払い

売買価格からその一部を充当する契約保証金を控除した額を、市が発行する納入通知書で、一括して市に納付していただきます。

支払期限 12月26日（金）

※詳細については、お問い合わせください。

問い合わせ先 管財課 財産用地係（内線350・351）

※用途区域：①～④・⑥～⑨無指定、⑤第1種住居専用地域  
建ぺい率：①～④・⑥～⑨70%、⑤60%

指定容積率：200%

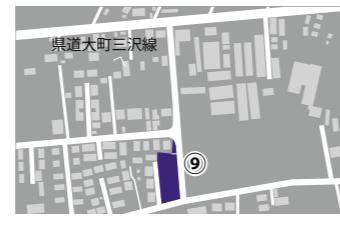
※現地説明会は行いませんので、事前に状況をご確認ください。

※⑦⑨は2筆での契約・引き渡しになります。

※①②③⑤⑥⑦⑨は水道本管への引込可能です。ただし、かかる経費は購入者の負担となります。

※⑤は公共ます設置済で、公共下水道に接続可能ですが、受益者負担金が賦課されます。また、住宅以外の用途での下水道利用については、下水道課（内線335）へご確認ください。

管財課（内線350・351）

	<b>①細谷2丁目101番1418</b> 原野 963m <sup>2</sup> (291.3坪) 最低売却価格 216万円 <small>上下水道引込可（公共ます未設置）</small>
	<b>②淋代5丁目687番73</b> 山林 575m <sup>2</sup> (173.9坪) 最低売却価格 253万円 <b>③淋代5丁目687番77</b> 山林 576m <sup>2</sup> (174.2坪) 最低売却価格 226万円 <b>④淋代5丁目431番1</b> 雜種地 2,281m <sup>2</sup> (690.0坪) 最低売却価格 566万円
	<b>⑤新町2丁目121番105</b> 宅地 205.66m <sup>2</sup> (62.2坪) 最低売却価格 395万円 <small>水道引込可で下水道接続可能（公共ます設置済）</small>
	<b>⑥東岡三沢3丁目41番646</b> 宅地 77.41m <sup>2</sup> (23.4坪) 最低売却価格 107万円 <small>水道本管まで／市道（西側）から約3.5m 下水道本管まで／市道（西側）から約5m (公共ます未設置)</small>
	<b>⑦南山4丁目37番35,36</b> 雜種地 283.0m <sup>2</sup> (85.6坪) 最低売却価格 541万円 <small>水道本管まで／市道（西側）から約4.3m 下水道本管まで／市道（西側）から約7m 市道（南側）から約4m (公共ます未設置)</small>
	<b>⑧砂森1丁目4711番25</b> 雜種地 2,112.0m <sup>2</sup> (638.8坪) 最低売却価格 380万円 <small>上下水道の引き込み・接続はできません</small>
	<b>⑨深谷2丁目94番398,1240</b> 山林 2,081.0m <sup>2</sup> (629.5坪) 最低売却価格 2,060万円 <small>水道本管まで／市道（南側）から約10m 下水道本管まで／市道（南側）から約12m (公共ます未設置)</small>

## 健全化判断比率・資金不足比率を公表します

財政課（内線374）

健全化判断比率		三沢市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率	赤字なし	13.25%	20.00%
連結実質赤字比率	公営企業会計等を含む全会計を対象とした実質赤字額または資金の不足額の標準財政規模に対する比率	赤字なし	18.25%	30.00%
実質公債費比率	一般会計等が負担する元利償還金および準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率	13.6%	25.0%	35.0%
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率	97.0%	350.0%	—

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、市の財政状況を判断するために設けられた健全化判断比率、公営企業会計の経営状況を判断する資金不足比率の平成25年度の算定結果を公表します。

算定した結果、いずれの値も適正な水準を保っています。詳細については市のホームページをご覧ください。

## 一人暮らし高齢者会食会の参加者を募集します

生活安全課（内線313）

三沢市赤十字奉仕団が開催する「秋の一人暮らし高齢者会食会」の参加者を募集します。心のこもった美味しい料理と各種催しと一緒に楽しみましょう。



日 時 10月31日（金）11:00～14:00

場 所 市民の森老人福祉センター

定 員 30人

参 加 料 無料

参 加 条 件 三沢市在住の75歳以上で1人暮らしの方

申 附 期 10月6日（月）～17日（金）

※参加者は市のバスで送迎します。

※初めて参加する方や、春の会食会に参加していない方を優先させていただきます。

申 附 み・問 い 合 わせ 先 生活安全課（内線313）

## 中小企業振興条例検討委員会 委員を募集します

産業政策課（内線281）

市経済をけん引する重要な役割を担う中小企業の振興を図るために、「（仮称）三沢市中小企業振興条例」の制定に向けた取り組みを進めます。

市民の皆さんから幅広くご意見を伺いながら、条例に盛り込む内容を協議する「三沢市中小企業振興条例検討委員会」に、委員として参加していただける方を募集します。

募 集 人 員 3人程度

任 期 答申の日まで（おおむね半年程度）

応募資 格 市内在住で満20歳以上の方

※地方公共団体の議員、公務員を除く

応募方 法 産業政策課に設置および市ホームページ掲載の募集要項をご確認いただき、必要事項を明記した申込書を郵送または持参により提出してください。

募 集 締 切 10月20日（月）

※選考委員会で審査・選考し、結果をお知らせします。

応募・問い合わせ先

産業政策課 産業支援係（内線281）

〒033-8666 三沢市桜町1-1-38

## 体育功労者 表彰候補者を ご推薦ください

市民スポーツ課（内線 373）

教育委員会では、  
①スポーツ競技団体の指導・育成を 20 年以上続け、そ  
の功績が顕著な方

②三沢市体育協会役員として 15 年以上、その運営・発  
展に功労がある方

の中で、特に市のスポーツ振興に功労がある方や、名誉  
となる特別な業績を挙げた方などを表彰します。

該当者のいる体育関係機関や教育機関は、市民スポー  
ツ課で配布する推薦書に記入の上、提出してください。  
なお、団体等に所属せず、功労がある個人をご推薦され  
る場合は、市民スポーツ課までお問い合わせください。

推薦締切 11月7日（金）

提出・問い合わせ先 市民スポーツ課（内線 373）

三沢らしいパレード  
したが、沿道から小川原湖ではありま  
異色なパレードではあるが、他の市と比べると迫力は素晴らしいものでした。当市は他市と比べると迫力は素晴らしいものでした。三沢市は他市と比べると迫力は素晴らしいものでした。

三沢市長 種市一正  
三沢らしいパレード  
したが、沿道から小川原湖ではありま  
異色なパレードではあるが、他の市と比べると迫力は素晴らしいものでした。当市は他市と比べると迫力は素晴らしいものでした。三沢市は他市と比べると迫力は素晴らしいものでした。

## 小学校新入学児童の 健康診断を行います

学務課（内線 233）

平成 27 年 4 月に小学校に入学するお子さんの健康診  
断を行います。該当者には 9 月中旬～10 月下旬に案内  
を郵送しますが、案内が届かない方や案内で指定された  
日に受診できない方は、事前にご連絡ください。

該当者 平成 20 年 4 月 2 日～平成 21 年 4 月 1 日に生  
まれたお子さん

月 日	学 校	受付時間	健診時間
10月17日（金）	三川目小学校	13:10～13:20	13:30～
10月31日（金）	古間木小学校	13:15～13:30	13:30～
11月 7 日（金）	岡三沢小学校	13:00～13:25	13:30～
11月11日（火）	上久保小学校	13:00～13:20	13:30～
11月14日（金）	おおぞら小学校	13:15～13:30	13:30～
11月19日（水）	木崎野小学校	13:20～13:40	13:50～
11月20日（木）	三沢小学校	13:10～13:30	13:40～



三沢らしいパレード

広告

広告

## 秋の狂犬病予防集合注射のお知らせ

環境衛生課（内線 279）

月 日	実 施 場 所	時 間
10月18日（土）	根井地区コミュニティ集会施設前	9:00～9:05
	谷地頭農民研修所前	9:15～9:25
	新森中央公園前	9:35～9:45
	織笠地域集会所前	9:55～10:05
	塩釜消防屯所前	10:10～10:20
	消防署北出張所前（六川目）	10:30～10:40
	淋代地区コミュニティ集会施設前	10:50～10:55
	鹿中地域集会所前	11:05～11:10
	三川目消防屯所前	11:15～11:25
	前平中央公園前	11:35～11:45
	大津西公園前（南側）	11:50～12:00
	浜三沢消防屯所前	13:00～13:10
	ヨシダダンススタジオ横（南山）	13:20～13:25
	さつきヶ丘公園前（北側）	13:35～13:45
	日の出地区コミュニティ集会施設前	13:50～14:00
	泉町地区コミュニティ集会施設前	14:05～14:15
	南町地区コミュニティ集会施設前	14:25～14:30
	千代田町地区コミュニティ集会施設前	14:40～14:45
	薬師町消防屯所前	14:50～15:00
	消防署古間木出張所前	15:10～15:20
	古間木高齢者能力活用センター前	15:25～15:30
10月19日（日）	上下水道庁舎駐車場	9:00～9:10
	上久保小学校	9:15～9:25
	滝ノ沢公園（プール側）	9:30～9:40
	上久保地区コミュニティ集会施設前	9:50～9:55
	駒沢地区コミュニティ集会施設前	10:05～10:15
	水源地入り口（花園町）	10:20～10:25
	ミス・ビードルドーム駐車場	10:35～10:40
	松園公園駐車場	10:45～10:55
	ファミリーマート三沢松原一丁目店前	11:00～11:10
	東町地区コミュニティ集会施設前	11:15～11:25
	美野原公園前（東側）	11:30～11:40
	緑町公園前（北側）	11:50～12:00
	こがね公園前（南側）	13:00～13:10
	木崎野地区コミュニティ集会施設前（東岡三沢）	13:20～13:30
	まきば公園前（西側）	13:35～13:45
	桂温泉入り口	13:55～14:05
	岡三沢消防屯所前	14:10～14:15
	平畠公園前	14:25～14:35
	市役所裏車庫前	14:40～15:10

巡回による犬の登録・狂犬病予防注射を実施します。  
登録および今年度まだ狂犬病予防注射を行っていない  
飼い主の方は、左記の日程を参考にして、都合のよい  
日時に受けるようお願いします。

集合注射料金 1頭 3,100 円

※新規に犬を登録をする場合は、登録料 3,000 円が  
必要です。

※会場での犬のフンはお持ち帰りください。

※首輪・リード等は確実で安全なものを装着してく  
ださい。

※狂犬病予防注射は動物病院でも受けられますが、注  
射料金は各病院で異なります。

## 犬のしつけ教室

ワンちゃんを良い子にしよう！

愛犬の無駄吠え、かみ癖などにお困りの飼い  
主のために「犬のしつけ教室」を開催します。  
特に生後半年～3 年の犬に効果的です。

日 時 10月25日（土）10:00～12:00  
場 所 四川目ドッグラン  
(四川目ふるさと広場内)

対 象 三沢市に登録している犬と飼い主  
定 員 10人程度（先着順）  
参 加 料 無料  
申込締切 10月20日（月）



申し込み・問い合わせ先

環境衛生課 環境保全係（内線 279）

## 愛犬家の皆さまへのお願い

問い合わせ先 環境衛生課（内線 279）

### ▶放し飼いをしないでください

放し飼いや、散歩時にリード・鎖などを外すことは係留義務違反として処罰の対象になります。

### ▶犬のフンの後始末をしてください

散歩中のフンの放置は、青森県条例違反となります。みんなが気持ちよく過ごせるよう、フンは飼い主が責任をもって持ち帰るなど後始末をしてください。





## 農業の大変さと面白さを実感

初芝富田林高校 農業体験修学旅行 9月5日~7日

大阪府にある初芝富田林高校の2学年生徒69人と坂本校長、引率教諭一行が三沢市を訪問。3日間にわたり、市内農家にホームステイしながら農作業などを体験しました。

その中の一組、織笠地区の熊野邦子さん宅にホームステイした山崎智世さん、榎原愛美さん、鎌田奈々美さんの3人は、じゃがいも掘りとにんにくの皮むき作業を初体験。花柄ヤッケや腕抜きなど初めての農作業姿に着替え、熊野さんと近隣農家のお母さんたちに教えられ、明るく励まされながら汗を流しました。作業後、「初めての体験でしんどかったけど楽しかったです」「いい経験になりました」と話し、農業の大変さと面白さを実感していました。



▶にんにくの皮むき作業を体験する初芝富田林高校の生徒たち

## みんなで守る、みんなの命

救急フェア

9月13日

ホーマック三沢店とユニバース三沢堀口店の兼用駐車場内で『救急フェア』が開催され、買い物前後の人々が多数訪れました。なかなか間近で見ることの少ない救急車両や消防車両に子どもたちは興奮。心肺蘇生法とAED（自動体外式除細動器）取り扱い体験コーナーでは、大人はもちろんどちらや地元ヒーロー『ホッキーガイ』までもが「もしものときのために」と率先して救命方法を学ぶ姿が見られました。消防職員約20人は、それぞれのコーナーで救急医療の仕事や救命活動をていねいに説明。119番通報体験コーナーでは緊急事態を明確に伝える方法を、健康測定コーナーでは血圧や酸素飽和度などを測り健康管理の大切さを伝えています。



▶消防職員の説明を聞き、体験しながら心肺蘇生法を学ぶ来場者

## 地域の特色生かした『空弁』が決定！

三沢空港振興会『空弁』審査会 9月1日

空港で販売するお弁当『空弁』。三沢空港振興会は、地域の特色を生かした三沢空港ならではの『空弁』を製作するため、今年6月に開発事業者を公募。この日、国際交流教育センターで、応募事業者が試作した5つの『空弁』の中から1品を決める審査会が開催されました。

5つの弁当は、どれも地元の特産物を使い、それぞれに趣向凝らした逸品ばかり。三沢空港振興会会长を務める種市市長や小川原湖クイーン、関係団体代表者たち審査員が「味」「見た目」「地域性」「その他」の4項目について厳正に審査を行った結果、見事『カフェ マティエール イケザキ』さんの『MISAWA メンチカツバーガー弁当』が選ばれました。



▶地元の農水産物を使い、それぞれに趣向凝らした弁当の採点に悩む審査員

## 地元食材の魅力に感じる新たな可能性

6次産業化セミナー

9月4日・5日

三沢市雇用創造推進協議会が、一次商品を使った商品の開発と流通、地域経済活性化と雇用創出を目指しセミナーを開催。6次産業に関心を持つ20人が参加しました。参加者はまず、料理研究家・馬場香織氏のレシピをもとに、同氏から指導を受け、2日間かけて27品目を調理。5日には種市市長や市議会議員を招き、試食会を開きました。三沢の農水産品を多国籍かつ多彩に調理した料理を味わい、そのおいしさに驚きながら地元食材の魅力と可能性を改めて感じた参加者たち。試食会の後には、食総合プロデューサー・金丸弘美氏の講演から、6次産業の事業化や、『食』のブランド化へつなげる要点などを学んでいました。



▶自ら作った料理を試食し、地元食材の可能性を改めて感じる参加者たち

# 出来事通信

できごと つうしん

## 寺山修司の世界 届ける 圧倒的表現力

寺山修司演劇祭 2014 8月29日・30日

昨年に引き続き、今年も星野リゾート青森屋で2日間にわたり『寺山修司演劇祭』が開催されました。

今回、初日に登場したのは、寺山修司の『演劇実験室◎天井棧敷』で音楽と共同演出を担当した、J・A・シーザー氏主宰の『演劇実験室◎万有引力』。寺山修司の独特な世界観に独自のパフォーマンスを加え、代表作品の主要シーンを次々と演じ



▶圧倒的な表現力は、県内外から集まった多くの人々を魅了しました。

◀『劇団赤い風』が上演した「星の王子さま」



また、翌日には、元天井棧敷団員の昆明男氏率いる『劇団赤い風』が寺山修司の代表作『星の王子さま』を上演。その他にも、じゃわめぐ広場前で寺山修司記念館の佐々木英明館長と青森大学演劇団『健康』が舞踏家・福士正一氏と共に朗読劇を披露したり、寺山修司を敬愛する『大庭れいじカンパニー』が朗読ライブを行うなど、内容は盛りだくさん。さらに、30日の夜には、J・A・シーザー氏がカッパ沼「浮見堂」で野外コンサートを開催し、イベントの最後を締めくくりました。

## 力強く、繊細に響くソプラノの美声

ルリオコンセルティーノ クラシックコンサート 8月30日

三沢市周辺に住むソプラノ声楽家が、門下や年齢、出身を超えて結成した『ルリオコンセルティーノ』。現在は、畠井繁子さんを代表に、三沢市出身の吉田由衣さんと龜山瑠香さん、市内で演奏をする中野佐保さん、畠井さんの教え子である稻田奈華子さんの5人で、勉強会やコンサートなど活動を続けています。その一つが、公会堂を会場として入場無料で開催するこの単独コンサート。3回目となる今回は、日本を代表する作曲家・指揮者、山田耕作氏の歌曲・オペラなど全16曲を3部構成で歌い上げました。5人の美しい声は、時に激しく力強く、時に優しく繊細に響き渡り、来場者を魅了。ホールは美しい歌声と大きな拍手で満たされました。



▶澄み切ったソプラノの声で来場者を虜にした畠井繁子さん(右)

▼問 環境衛生課  
内線 279

員が、新築や増改築、土地の表示登記無料相談会

▼問 屋内温水プールの臨時休館  
内線 59-13850

▼問 交通・地域安全グループ  
内線 0171-734-19232

▼問 公立ぎんなん寮  
内線 56-15121

净化槽の維持管理  
浄化槽は正しく使いましょう  
③法定検査の受検  
が義務付けられています。機能を維持するため、浄化槽の適正な管理をお願いします。

八戸環境管理事務所への届出が必要です。  
また、浄化槽の使用開始や廃止、所有者の変更時などは、  
八戸環境管理事務所への届出が必要です。

净化槽法では、定期的な保守点検①年1回の清掃②年1回の清掃③法定検査の受検が義務付けられています。機能を維持するため、浄化槽の適正な管理をお願いします。機能を維持するため、浄化槽の適正な管理をお願いします。

お知らせ

問い合わせ先 申込み先 開催場所  
**市民無料相談**

**●法律相談（法テラス青森主催）** 1日(木)・15日(木)・29日(木)  
間 法テラス青森 (☎ 050-3383-5552)  
場 市民相談室 ※要電話予約・先着6名・受付条件あり  
度 広報月間です。日常生活での困りごとや必要とする各種書類の作成について、行政書士が無料で相談に応じます。

**●法律相談（社会福祉協議会主催）** 14日(火)  
間 社会福祉協議会 (☎ 52-3270)  
※要電話予約・先着6名

**●法律相談（市主催）** 28日(火)  
間 広報広聴課 (内 345)  
場 市民相談室 ※要電話予約・先着6名

**●人権・行政相談** 14日(火)  
間 広報広聴課 (内 345)  
場 市民相談室

**●人権・困り事相談** 9日(木)・23日(木)  
間 人権・困り事相談所 (☎ 52-7083)  
場 市民活動ネットワークセンターみさわ（旧ふれあいの館）

**●教育相談** 毎週月～金  
間 國際交流教育センター内教育相談室 (☎ 53-6060)  
場 國際交流教育センター内教育相談室 (☎ 53-6060)

**●家庭児童・婦人相談** 毎週月～金  
間 家庭福祉課 (内 381)

**●育児・子育て支援相談** 每週月～金  
間 三沢地域子育て支援センター (☎ 53-1176)  
間 びこりんパーク (☎ 53-7772)  
間 貸出方法は、県庁で直接手渡すか、宅急便（送料は利用者負担）となります。

**●育児・子育て支援相談** 每週月～金  
間 みさわファミリーサポートセンター (☎ 50-1518)

**●消費者生活相談** 每週月～金 9時～17時 30分  
間 県消費生活センター (☎ 017-722-3343) (土・日)・祝 10時～16時

**●警察安全相談** 隨時  
間 三沢警察署総務課 (☎ 53-3145)

**●犯罪被害者支援相談** 每週月～金 9時～16時 30分  
間 青森県地方検察庁被害者ホットライン (☎ 017-722-1234)

**●がん・緩和ケア・医療相談** 每週月～金 9時～16時  
間 三沢市立三沢病院地域医療連携室内 (☎ 51-1375)

**●介護・福祉相談** 每月第2火 10時～12時  
間 三沢市立三沢病院地域医療連携室内 (☎ 51-1375)

お気軽にご相談ください  
お気軽にご相談ください

# みさわ情報ねっと

市役所 ☎ 53-5111

上十三・十和田湖広域定住自立圏内で開催されるイベントなどの情報をお知らせします。



## 上十三・十和田湖広域定住自立圏情報



十和田市  
第21回 十和田駒フェスタ

全国の騎手による流鏑馬選手権やジャンプ選手権、乗馬体験などが行われ、大人から子どもまで楽しめます。

日 時 10月 18日(土)・19日(日)

場 所 十和田市中央公園緑地 他

★問い合わせ先 十和田駒フェスタ実行委員会  
[十和田乗馬俱楽部内] (☎ 0176-26-2945)

## 奥入瀬エコロードフェスタ

彩り鮮やかな秋の奥入瀬を散策！期間中は十和田西高生のボランティアガイドウォークなど各種イベントを予定。

日 時 10月 25日(土)・26日(日)

場 所 十和田市焼山地区、奥入瀬地区、休屋地区

★問い合わせ先 (一社) 十和田市観光協会 (☎ 0176-24-3006)

## 第9回 十和田湖ふるさとまつり

民俗芸能・沢田鶴舞やチビッコよさこいなど各種イベントのほか、すいとん、飲むヨーグルトのプレゼントも！

日 時 11月 2日(日)

場 所 道の駅奥入瀬 奥入瀬まんパーク (十和田市)

★問い合わせ先 十和田湖ふるさとまつり実行委員会 (☎ 0176-72-3201)

## 東北町生き生き産業文化まつり

特産ながいもとろろ早食い大会、もちつき大会、肉汁試食コーナーなど、さまざまなイベントを開催します。

期 間 11月 1日(土)・2日(日)

場 所 北総合運動公園・町民体育館周辺 (東北町)

★問い合わせ先 東北町役場 農林水産課 (☎ 0176-56-4384)

## 野辺地町郷土の味を楽しむ会・野辺地歴史巡回ツアー

海港で栄えた時代に伝わった京風料理を楽しみながら、沖揚げ音頭や祇園ばやしななどをご覧いただけます。また、希望者には町内の歴史ある場所をご案内します。

期 間 10月 5日(日)12:00～(ツアー参加者は 10:00～)

場 所 野辺地中央公民館 他

★問い合わせ先 野辺地町観光協会 (☎ 0175-64-9555)



## おいらせ町 秋の農業祭り

新鮮野菜やタイヤ・暖房器具・農業資材・機械を販売。

日 時 10月 26日(日) 9:00～16:00

場 所 おいらせ町農村環境改善センター

★問い合わせ先 おいらせ町秋の農業祭り実行委員会 (☎ 0178-52-2384)



## 六ヶ所村民文化祭

作品展示や芸能発表、講演会などを行います。

日 時 10月 31日(金)・11月 1日(土) 9:00～16:00

場 所 文化交流プラザ「スワニー」(六ヶ所村)

★問い合わせ先 六ヶ所村民文化祭実行委員会 (☎ 0175-72-2111 内線 513)



## ろっかしょ産業まつり

鮭のつかみ取り、牛肉バーベキューふるさと新鮮朝市など。

日 時 11月 1日(土) 9:00～

2日(日) 9:30～

場 所 尾鶴漁港特設会場(六ヶ所村)

★問い合わせ先 六ヶ所村民文化祭実行委員会 (☎ 0175-72-2111 内線 261～264)



## メイプルタウンフェスタ 2014

期 間 11月 1日(土) 10:00～17:00

2日(日) 9:00～16:00

場 所 六戸町総合体育館ほか

内 容 ►「戸」のじまん大会

►メイプルマラソン大会►シャモロック 1000人鍋

►全日本とろろ早食い選手権►アマチュアバンド

►音楽祭►キャラクターショー►ゲッツ！大玉にんにく►三輪車レース►各種ステージショーなど

★問い合わせ先 メイプルタウンフェスタ実行委員会  
[六戸町産業課内] (☎ 0176-55-3111 内線 154)



## 秋バラ鑑賞会

(土)祝はバラ摘み取り体验(有料)、

5日(日)にはバラ石鹼・バスボム作り

体验(有料)とオリジナル窯焼きピザ販売を開催！



日 時 10月 1日(水)～13日(月祝) 9:00～15:00

場 所 東八甲田ローズカントリー(七戸町)

★問い合わせ先

(一社) 東八甲田ローズカントリー (☎ 0176-62-5400)

市民文化祭

ぜひお鑑賞・ご観覧ください

舞台部門

期間 10月12日(日)～11月24日(月)(祝)

種目 邦楽、ダンス、舞踊、バレエ、ジャズ、合唱、他

期間 10月31日(金)～11月2日(日)

種目 きのこ(1・2日のみ)

会場 公会堂

種目 盆栽、美術、華道、文芸、お茶席(2日のみ)他

会場 中央公民館(公会堂内)

入場料 無料

ところ 公会堂

航空科学館イベント情報

大空のまちづくりフーラム

三沢市の航空史を学び、航空遺産を生かした大空のまちづくりについて、市民の皆さんと考  
えます。

とき 10月13日(月)(祝)

ところ AVホール

参加料 無料

※詳しくは館ホームページを  
ご覧ください。

ハロウインパーティー

自慢の衣装でハロウイン  
パーティー! ゲームに参加  
してお菓子をもらおう!

とき 10月13日(月)(祝)

ところ 消防本部2階講堂

内容 成人の心肺蘇生法や異物除去法、AEDの使用方法など。

定員 30人(先着順)

受講料 無料

▼申込 ▼受講料 消防署救急係 (☎54-14212内線218)

普通救命講習会

あなたの勇気が命を救う

とき 10月11日(土)

ところ 消防本部2階講堂

内容 成人の心肺蘇生法や異物除去法、AEDの使用方法など。

定員 30人(先着順)

受講料 無料

▼申込 ▼受講料 生活排水対策講習会 (☎54-14212内線218)

川や海を汚していましたか?

河川から採取した水の汚れなどを調べながら、水の大切さ、川や海を汚さない方法を学びます。

とき 10月16日(木)

ところ 総合社会福祉センターア12階

内容 第1・2ホール

講師 環境マイスター 中根豊氏

定員 40人程度(先着順)

申込料 無料

受講料 無料

申込方法 氏名、住所、電話番号をご連絡ください。

申込締切 10月10日(金)

▼申込 ▼受講料 総合衛生課 (内線279)

図書館からのお知らせ

期間 10月26日(日)～10時～15時

会場 国立三沢航空科学館

時間 (☎50-17777)

種目 『グスクーブドリの伝記』

会場 図書館シネマ(上映会)

時間 11月5日(水)、19日(水)～50円

種目 『アスコープドリの伝記』

会場 書庫解放デー

時間 10月13日(月)(祝)

種目 3階第1会議室

会場 書庫を開放します。どなたでもご自由にご参加ください。

時間 10月11日(土)13時～

種目 3階第1会議室

会場 『秋のリサイクルブックフェア』

時間 10時～15時

会場 受付場所 地下1階ロビー

会場 『秋のリサイクルブックフェア』

時間 10時～15時

テーマ 『読書で作る美味しい人生』  
（本は心と頭のごちそう）

メモや写真を貼り込みできるスクラップブック、かわいい豆本を各日で作成します。

講師 料理研究家 なぎさなおこ 氏

病院ハートフルコンサート

♪若い演奏家たちの響宴♪

10月19日(日)16時～

三沢病院1階ロビー

実行委員会 成田

会場 ハートフルコンサート

入場料 無料

内容 ピアノ独奏、声楽独唱

とき 10月19日(日)16時～

青森県音楽科生徒有志

出演 八戸聖ウルスラ学院

農畜産物販売、各種模擬店、農作業体験ツアーや、学習成果の展示、就農相談など。(オーブンキャンパスも併催)

とき 10月25日(土)9時～15時

会場 青森県立農業大学校

とき 26日(日)9時～14時

会場 青森県立農業大学校

農畜産物販売、各種模擬店、農作業体験ツアーや、学習成果の展示、就農相談など。(オーブンキャンパスも併催)

とき 10月25日(土)9時～15時

会場 青森県立農業大学校

農

**EVENT****介護予防講演会『転ばぬ先の杖セミナー』****超高齢化社会で歩き続けるために**

各町内の「いきいき教室・おらほの寺子屋」の皆さん、日頃の活動成果を発表します。また、誰にもいつかは訪れる、運動器障害によって要介護になるリスクの高い状態が「ロコモティブシンドローム」です。介護予防や健康寿命を保つための、実践的なアドバイスをします。

日 時 10月23日(木) 13:00 開場

13:30～生きがいづくり教室活動発表会

14:30～講演「転ばぬ先の杖セミナー」

講師 キッコーマン総合病院

副院長 田中 利和 氏

**PROFILE**

1985年に旭川医科大学医学部を卒業後、2003年3月まで筑波大学医学研究科博士課程研究生として在籍。2007年3月に同大学で医学博士を取得。

場 所 公会堂 大ホール

参 加 料 無料

★問い合わせ先 介護福祉課 (☎ 51-8773)

**EVENT****家族介護教室講演会**

介護についての理解と認識を深め、地域社会における支え合いや交流を促進することを目的に、講演会を開催します。介護について考えてみませんか？

日 時 11月11日(火) 13:30～15:00 (13:00 開場)

演題 「被災地への支援から」

講師 介護老人保健施設 ハイムメアーズ  
施設長 中村 幸夫 氏

**PROFILE**

1948年、青森市生まれ。弘前大学医学部卒。同大附属病院、弘前病院を経て国際医療センターで海外医療協力に従事。弘前市に戻ってからは高齢者医療に携わり、東日本大震災後は被災地で医療支援活動を継続。

場 所 公会堂

参 加 料 無料

★問い合わせ先 介護福祉課 (☎ 51-8773)

**EVENT 地域生活支援事業****みんなでつながろう！三沢市福祉フェア 2014****障害者の明日をみんなで考えよう**

『障害があっても、こんなことができる！』。そんな障害者の皆さんとの声に応え、日々の活動や就労の成果を見ていただけます。そのためのイベントを開催します。

障害者本人や障害者支援事業所・団体による模擬店や展示、パフォーマンス、講演会など盛りだくさんの内容で、皆さんのご来場をお待ちしています。お気軽にどうぞ！

日 時 10月18日(土)

- 10:00～15:30 ▶パン・ギョウザ・シューマイ・木工品・ゴボウづくし・野菜・ストラップ・古本等の販売
- ▶七戸養護学校の生徒が描いた絵の展示
- ▶事業所や団体の活動紹介

- 13:00～15:30 ▶開会行事
- ▶障害者によるパフォーマンス 書道実演 松江宣和さん ピアノ演奏 原健展さん
- ▶講演会 演題「強度行動障害って知っていますか？」～自閉症の息子が教えてくれたこと～
- 講師 青森県自閉症協会 強度行動障害部会 木村 ひとみ 氏

場 所 国際交流教育センター

入 場 料 無料

★問い合わせ先 家庭福祉課 (☎ 51-8772)

**EVENT****青森県自主防災組織育成講演会****防災についてもう一度考えてみませんか？**

日 時 10月9日(木) 10:00～12:00

場 所 総合社会福祉センター2階 多目的ホール

演 題 「地域防災の考え方、すすめ方～自助から共助、家庭の備えから要配慮者対策まで～」

講 師 山形大学大学院 理工学研究科  
准教授 滝元 浩一 氏

入 場 料 無料

★問い合わせ先 防災管理課 (内線 252)



広告

広告

**EVENT****親子ふれあい教室 ~親子の絆~**

オリジナル☆フォトフレーム作りやダッチオーブンでの昼食作りなど創作・体験活動を通じて参加者相互にふれあい、親子の絆を深めます。（※内容は変更する場合があります。）

日 時 11月1日(土) 8:30～15:00 頃

場 所 公立小川原湖青年の家

対 象 小学校1年生以上の親子（家族での参加も可）

定 員 24人(先着順)

参 加 料 1,200円

申込締切 10月23日(木) 15:00

★申し込み・問い合わせ先

公立小川原湖青年の家 (☎ 56-2393)

**LECTURE****パソコン講習会 (Word 初級)**

Word（ワード）を用いた簡単な文書作成など、パソコンの基礎的な技術を習得します。

日 時 10月25日(土) 9:30～

場 所 公立小川原湖青年の家

定 員 10人(先着順)

受 講 料 無料

申込締切 10月20日(月)

※県民カレッジ単位認定講座です。

※申し込みは、ノートパソコン（Windows 7 + Word 2010）を持参できる方に限ります。



Windows 8には対応できませんのでご了承ください。

★申し込み・問い合わせ先

公立上北視聴覚ライブラリー (☎ 56-2393)

**LECTURE チャレンジ！市民ひとり芸ースポーツ****アイスホッケー・フィギュアスケート教室**

日 時 アイスホッケー教室

10月21日(火)、23日(木)、25日(土)、28日(火)  
30日(木)、11月4日(火)、6日(木)  
の18:15～19:00

フィギュアスケート教室

10月22日(水)、29日(水)、11月5日(水)  
12日(水)、19日(水)の17:15～18:00  
11月8日(土)、9日(日)の15:30～16:15

場 所 三沢アイスアリーナ

対 象 年長から小学校6年生まで

定 員 各30人(先着順)

参 加 料 1,000円(滑走料7回分)

申込方法 保護者、家族が直接お申し込みください。



申込期間 10月14日(火) 9:00～定員になり次第終了  
※当日は手袋、帽子、防寒具、スケート靴（レンタルは310円）をご準備ください。

★申し込み・問い合わせ先 三沢アイスアリーナ (☎ 57-2100)

**LECTURE チャレンジ！市民ひとり芸ースポーツ****ヒップホップダンス教室**

日 時 11月2日(日)～30日(日)

の毎週日曜日 14:00～15:30

場 所 武道館 剣道場

対 象 一般(小学校高学年以上)

定 員 20人(先着順)

参 加 料 1,000円

申込期間 10月1日(水) 13:00～定員になり次第終了  
※当日は運動シューズ、汗拭きタオルをご準備ください。



★申し込み・問い合わせ先 武道館 (☎ 57-0050)



# お薬 正しく使って いますか?

10月17日～23日は『薬と健康の週間』です

病気やけがの治療に役立つ『薬』。しかし、どんな薬にも副作用を起こす可能性があります。『薬』について知り、正しく使いながら健康新たんに過ごしましょう!

## 『薬』を安全に使うための5つのポイント

### ①服用のタイミング

薬は、それぞれ定められた時間に飲まないと、効果がなかったり、思わぬ副作用を生じたりします。

必ず指示されたタイミングで服用しましょう。

食前：食事の1時間～30分前

食後：食後30分以内

食間：食事と食事の間

※「食間」は食事中に服用することではありません。



### ②量を守りましょう

薬は、多く飲んだからといってよく効くものではありません。逆に副作用や中毒症状が現れることがあります。

また、医師から処方された薬を飲んでいる場合、「自覚症状が治まったから」といって服用をやめると、病気が再発したり完治しないことがあるので、自己判断はしないようにしましょう。

### ③薬の形状を壊さない

錠剤や粉薬、カプセルなど、薬にはいろいろな形状がありますが、その形状は効果を高めたり副作用を防ぐために考えられたものです。むやみに噛んだり、すりつぶしたりしてはいけません。

### ④飲み合わせに気を付けましょう

複数の薬を使用している場合、飲み合わせが悪いと、効果が得られなかったり効きすぎたりすることができます。食品やサプリメントの中にも、薬との飲み合わせが悪いものがあります。現在飲んでいる薬を医師や薬剤師に伝え、相談しましょう。

### ⑤保管の仕方

薬を誤って服用しないよう、食品や農薬、殺虫剤などと一緒にしたり、他の容器に入れ替えて保管することはやめましょう。また、有効期間が過ぎた薬や、見た目に異常がある薬は使用せず、古い薬は捨てましょう。さらに、医薬品は、子どもの誤飲事故原因の第2位です。薬は子どもの手の届かない場所に保管しましょう。



薬のことで困ったときは、かかりつけの医師や薬剤師に相談しましょう。

問い合わせ…保健相談センター ☎ 57-0707



# 10月の保健 だより

大森 叶登（かなと）くん／7ヶ月



## 休日救急診療



10月 5日（日）	すずき小児科内科クリニック	52-6555
10月 12日（日）	鳴海外科医院	50-3056
10月 13日（月祝）	石田温泉病院	0178-52-3611
10月 19日（日）	みさわクリニック	53-3739
10月 26日（日）	中山内科医院	52-7752
11月 2日（日）	さいとう耳鼻咽喉科クリニック	50-1406
11月 3日（月祝）	ひぐちクリニック	50-1441
11月 9日（日）	あいざわクリニック	58-7370

※17時以降の夜間救急診療は当番制ではありません。

## 健康診査・保健相談

内容・対象	月 日	時 間	場 所
プレママクラス（母親学級）	10月 23(木)	13:30～15:30 (受付 13:15～13:30)	
内 容 マタニティヨガまたは調理実習の選択制 ＊予約制です。当日は、母子健康手帳、バスタオル（ヨガ）、エプロン・三角巾（調理実習）をお持ちください。			
4ヶ月児健康診査	10月 14(火)	受付 12:45～13:15 ＊ブックスタート事業（絵本の読み聞かせや絵本のプレゼント）があります。	
6～7ヶ月児健康相談	10月 14(火)	受付 9:30～10:00	
9～10ヶ月児健康相談	10月 29(水)	受付 9:30～10:00	
1歳6ヶ月児健康診査 (平成25年2月生まれの幼児)	10月 16(木)	受付 12:45～13:15	
2歳児歯科健康診査 (平成24年5月生まれの幼児)	10月 29(水)	受付 12:45～13:15	
3歳児健康診査 (平成23年3月生まれの幼児)	10月 15(水)	受付 12:30～13:00	
▶乳幼児健診では、母子健康手帳・バスタオルなどを持参してください。 1歳6ヶ月児・2歳児・3歳児健康診査では診査票などを忘れずに。 体調不良や感染症などのときは受診をご遠慮ください。			
▶6～7ヶ月児健康相談、9～10ヶ月児健康相談では、中学生のふれあい体験学習が併設されますので、ご協力をお願いします。			
栄養相談	随時受付（予約制）		
一般健康相談	月～金曜日随時	8:30～16:30	
こころのケア相談 電話相談	10月 10(金)	10:00～12:00 13:00～15:00	
面接相談	10月 24(金)	10:00～12:00 13:00～15:00	

\*面接は前日までに要予約 ☎ 57-0029（専用電話）

## 献血の お知らせ

日 時	場 所
10月 13日（月） 10:00～11:45 13:00～16:00	ビードルプラザ (北側駐車場)
10月 26日（日） 10:00～11:45 13:00～16:00	ホームマック三沢店

## SEMINAR

### 再就職支援セミナー&キャリアカウンセリング

「就職の進め方がわからない」「経験を生かしたいが、どんなふうに伝えたらいいか分からない」「資格取得の情報が知りたい」…など、新たな就職でお悩みの方におすすめです。

#### 日 程

10月 23日（木）	13:30～15:30 再就職支援セミナー 「これまでとこれからを考える」 15:30～17:30 キャリアカウンセリング
10月 24日（金）	10:00～12:00 再就職支援セミナー 「応募書類の重要性と求人情報」 13:30～16:30 キャリアカウンセリング
10月 25日（土）	10:00～12:00 再就職支援セミナー 「面接トレーニングと入社にあたって」 13:30～16:30 キャリアカウンセリング

場 所 図書館3階会議室

対 象 45歳以上

定 員 20人（先着順）※セミナー

参加料 無料



★申し込み・問い合わせ先

あおもり中高年就職支援センター（☎ 017-715-5816）



## EVENT

### 消防フェスタ

消防・防災活動を楽しく体験しよう！

日 時 10月 26日（日）11:00～16:00

場 所 ミス・ビードルドーム

内 容 ▶消防車両展示▶はしご車体験

搭乗▶放水体験▶救命体験▶濃

煙体験▶ちびっこレスキュービ

体験▶消防車両の図画・防火標語

展示▶消防団PRコーナーなど

※老朽化した消火器を1本1,000円で回収します。

入場料 無料（同時開催する「まんぷく祭」は別途）

## INFORMATION

### 秋の火災予防運動

統一標語「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」

10月19日（日）から26日（日）までの8日間、「秋の火災予防運動」が実施されます。

この運動は、空気が乾燥し、火災の起こりやすい時季を迎えるにあたり、火災の予防について考え、大切な命や財産の損失を防ぐことを目的に毎年行われています。この機会に、住宅用火災警報器や消火器の配置について、ご家庭や職場で話し合ってみてはいかがでしょうか。

### 住宅用火災警報器を無料配布します

三沢市防災協会では、秋の火災予防運動の一環として、高齢者世帯（60歳以上）を対象に、無料で住宅用火災警報器の取り付けおよび水道・電気関係の点検を実施します。希望される方は、三沢市防災協会（☎ 54-4279 消防本部予防課内）にお申し込みください。



取付日時 10月 25日（土）9:00～15:00

募 集 数 50世帯（先着順）

申込締切 10月 16日（木）

※取付日時等については、調整できる場合がありますので、お問い合わせください。



住宅用火災警報器の設置（寝室、階段など）がまだのご家庭は早急に設置しましょう。

広告

広告



### 三沢基地航空祭

9月7日、『三沢基地航空祭 2014』が開催されました。

もともとは昭和30年代初め、米軍が三軍統合記念日に基地を解放したカーニバルが始まりとされる三沢基地航空祭。航空自衛隊三沢基地と米軍三沢基地、三沢市防衛協会によって毎年開催され続け、豊富な地上展示や迫力の飛行展示を楽しみに県内外から多くの人々が訪れる三沢の一大イベントとなっています。

ここ数年は天候に恵まれていませんでしたが、この日は絶好の航空祭日和。今年7月に航空自衛隊が創設60周年を迎える、航空自衛隊のアクロバットチーム『ブルーインパルス』が飛行ショーを実施。さらに、米空軍の無人偵察機『グローバル・ホーク』が国内航空祭では初めて展示されたこともあって、約14万もの人々が来場しました。三沢基地の広大な展示会場は、来場者で埋め尽くされ、基地ならではのグッズが購入できるブースや飲食ブースには途切れることのない長蛇の列。次々と実施される飛行展示に、直に触れることのできる装備品展示、隊員と一緒に記念撮影できる機体展示などなど。至る所でさまざまな催しが繰り広げられた航空祭ですが、なんといっても一番の見どころは『ブルーインパルス』の飛行ショー！ 6機の機体が大空を自由自在に駆け抜け、スマートな軌跡で描く『ハート』や『桜』に、会場からは驚きと感動の歓声が上がっていました。



### みさわ港まつり

8月31日、三沢漁港で『みさわ港まつり』が開催されました。

昭和59年、三沢漁港を周知するとともに、市漁業協同組合の創立35周年を祝ったのが始まりとされる港まつり。以来、市と市漁協などが主催者となり、毎年多くの人々を楽しませてきました。しかし、東日本大震災で三沢漁港は甚大な被害を受け、平成23年は中止に。その後、漁業関係者をはじめ多くの人々の尽力によって三沢漁港は復旧。翌年に復活した港まつりは、進む復興とともに開催され続け、今年、記念すべき第30回を迎えました。

漁協女性部や農協女性部、三沢商業高校漁協部会をはじめ多くの出店が並び、満員御礼となった魚市場内各種販売ブース。中でも、いわしの袋詰め販売やマグロの解体ショー、いか焼き、一夜干し、かに汁など、漁港ならではの水産物に人が集まりました。また、今回は三沢を守るヒーローこと『海鮮野郎ホッキーガイ』がアクションショーで登場。さらに、県内外のチームが出場するよさこいソーランや子どもに大人気の貝殻釣りゲーム、大漁祈願パレードなども開催。港まつり名物の舟こぎ大会には男女計13チームが出場し、白熱した勝負を繰り広げました。その他にも、NPO法人 虹の架け橋が、社会福祉支援チャリティーイベントとして日米ボクシング親善大会や歌謡ショー、関東・東北土佐犬選抜闘技大会を開催。夜には、第30回記念として例年を超える約6,000発の花火が打ち上げられ、夜空を盛大に彩りました。



## いつまでも、 絶えず続く地域になってほしい。



北三沢地区コミュニティ活性化協議会

織笠 幸子 会長



北部は、過疎化が進んではいますが、豊かな自然と豊富な観光資源を持つ素晴らしい地域です。「地元の人に再認識してほしい」「知らない人も来て、分かってほしい」。それが、最初から今も根底にある想いです。

国際交流を取り入れたのも、三沢の特色を北部の人にも感じてもらいたい、外国人の方にも北部の素晴らしさを知ってほしかったから。やはり、人が集まると盛り上がるじゃないですか。逆に、人がいなければ何もできません。「めげずに続けていけば、一人でも二人でも賛同してくれる人が増えるかもしれない」。そんな想いでやっています。

目標は続けていくことと、北部に人を、特に若い人を増やすことです。どこの地方も人口が減っている状況ですが、いつまでも絶えず続く地域になってほしいです。

**INTERVIEW**

デニス ザノニさん

ぜひ、また参加したい。このようないい取り組みを、もっと外国人に知らせてほしいと思います。

**INTERVIEW**

シャキーア ビッグスさん

全てが楽しく、雰囲気がとてもよかったです。北部の方のてもなには素晴らしい、いいひとときが過ごせました。

**INTERVIEW**

ロニー ローマンさん

北部の皆さん（日本の文化を知ろうとする私たち）とても協力的。すごく歓迎してくれて、まるで友人や家族のように接してくれました。

**INTERVIEW**

キリ コックスさん

今日は、とても楽しかったです。皆さん、親切で素晴らしい。ご飯はおいしく、盆踊りは初めてでしたが、美しくおもしろかったです。

## 日米交流となみ盆踊り大会参加者の声



## 日米交流となみ盆踊り大会 8月15日／谷地頭農民研修所

国際交流を図りながら日本文化や北部地域の魅力を伝え、地域の人々にも地元の魅力を再認識してもらおうと開催。あいにくの雨で、当初予定していた道の駅みさわ斗南藩記念観光村から谷地頭農民研修所へ会場を変更したにもかかわらず、北部地域の人々約30人と国際交流教育センターで日本語を学ぶ外国人23人が参加。おそろいの半被を着て、肉やじゃがいものバーベキュー、カラオケなどを楽しみ、輪になって『三沢音頭』と『八幡馬』を踊った。



## 北部地域の課題を自ら考え、活性化の道 探る 北三沢地区コミュニティ活性化協議会

協議会発足当初から継続して受けた資金源、県と市からの補助が平成25年度で終了。協議会の存続、北部地域活性化への道を断念するかまでは諦めなかつた。今年4月に、地域の人々だけで再び結集し、市が行う「協働のまちづくり市民提案事業」に地域活性化と悪臭問題の解決を図るべく応募。プレゼンテーションは不慣れでも、地域のことを真剣に考える気持ちは他に決して劣らない。事業の必要性と人々の熱い想い

が伝わり採択。約44万円の補助金を受けた。それだけではない。北部地域の魅力の一つ、採れたて新鮮野菜を同協議会メンバーが市内イベントで販売。「いずれ補助金がなくなり活動できるように」と自立の道を歩もうとしている。とはいっても、容易な道のりでもない。同協議会が現在、大きな課題と考えるのは、事業にも提案した「悪臭問題」と「地域活性化」の2つ。前者については、悪臭の抑制とともに、原因と考えられる家畜糞尿を堆肥化することで、農家の多い地域との共存共栄を模索。また、後者についても、技術や資金、人材などの不足に加え、仕事や家事をしながらの活動とあって苦労は絶えないことだろう。しかし、彼らは明るく、積極的大。盆踊り大会の外国人参加者は「何よりも、地域の人々のものでないが素晴らしい」と絶賛した。自然環境や観光資源など、北部に魅力は多いが、そこに住む人々こそが最も大きな魅力を持っているのかも

## 小笠原 悅二さん

旧十和田湖町の焼山地区で飲食業経営時には、山岳遭難や交通・防犯指導で何度も警察に協力。古牧温泉では、支配人兼ブライダルコーディネーターを務める。60歳で定年退職後、脳梗塞を患い、左半身が不隨に。リハビリ後、平成22年5月末から毎日、電動車いすで地域のごみ拾い活動を続ける。69歳。



▼小笠原さんが手作りした、色とりどりの松ぼっくりの飾り。ごみを散らかさないで遊ぶことを約束した子どもたちに渡し、喜ばれている。



MISAWA SPIRITS  
 地域で頑張る人々を紹介します

## 「お世話になった皆さんに恩返しがしたい」

### 電動車いすで続ける地域のごみ拾い活動

60歳で定年を迎える前は、広い地域の歩道や公園などを何度も活動。松園町を中心に、いかれにし続けている。60歳で定年を迎えた前は、働き詰めだった小笠原さん。仕事を終えて1年足らず、働き詰めだった小笠原さん。やつと余生を楽しめると思った矢先に脳梗塞で倒れ、命は取り留めたものの左半身に障害が残った。医師から受けたのは「もう立つことはできません」という絶望的な宣告。しかし、小笠原さんは「絶対歩いて見せる」と涙を流しながらリハビリを続け、杖をつければ歩けるまで回復した。

小笠原さんがこの活動を思ふ立ったのは、平成22年に車いすで散歩しているときのことだった。車道と歩道の段差を上れないでいると、見知らぬ人が親切に後ろから車いすを押してくれた。「何か恩返しをしてくれた」「何か恩返

話をなっています。その恩返しをしなければ」と、電動車いすで地域のごみを拾い続けた。松園町に住む小笠原悦二さんだ。毎朝4時から夕方まで、電動車いすの蓄電池が続く2時間以内を1回の活動時間として、1日に何度も活動。松園町を中心に、広い地域の歩道や公園などを何度も活動。松園町を中心に、いかれにし続けている。

60歳で定年を迎えた前は、働き詰めだった小笠原さん。やつと余生を楽しめると思った矢先に脳梗塞で倒れ、命は取り留めたものの左半身に障害が残った。医師から受けたのは「もう立つことはできません」という絶望的な宣告。しかし、小笠原さんは「絶対歩いて見せる」と涙を流しながらリハビリを続け、杖をつければ歩けるまで回復した。

小笠原さんがこの活動を思ふ立ったのは、平成22年に車いすで散歩しているときのことだった。車道と歩道の段差を上れないでいると、見知らぬ人が親切に後ろから車いすを押してくれた。「何か恩返しをしなければ」と、電動車いすで地域のごみを拾い続けた。松園町に住む小笠原さんだ。毎朝4時から夕方まで、電動車いすの蓄電池が続く2時間以内を1回の活動時間として、1日に何度も活動。松園町を中心に、広い地域の歩道や公園などを何度も活動。松園町を中心に、いかれにし続けている。

60歳で定年を迎えた前は、働き詰めだった小笠原さん。やつと余生を楽しめると思った矢先に脳梗塞で倒れ、命は取り留めたものの左半身に障害が残った。医師から受けたのは「もう立つことはできません」という絶望的な宣告。しかし、小笠原さんは「絶対歩いて見せる」と涙を流しながらリハビリを続け、杖をつければ歩けるまで回復した。

小笠原さんがこの活動を思ふ立ったのは、平成22年に車いすで散歩しているときのことだった。車道と歩道の段差を上れないでいると、見知らぬ人が親切に後ろから車いすを押してくれた。「何か恩返しをしなければ」と、電動車いすで地域のごみを拾い続けた。松園町に住む小笠原さんだ。毎朝4時から夕方まで、電動車いすの蓄電池が続く2時間以内を1回の活動時間として、1日に何度も活動。松園町を中心に、広い地域の歩道や公園などを何度も活動。松園町を中心に、いかれにし続けている。

## 人口と世帯数 －8月末現在－ ※（ ）内は前月との増減比較

■人口 41,472人 (+54人)・男 20,368人 (+35人)・女 21,104人 (+19人) ■世帯数 18,806世帯 (+33世帯)